

学習指導要領に示される「育成を目指す資質・能力の三つの柱」

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」のバランスのとれた「生きる力」の育成を目指す

<生きて働く知識・技能の習得>

- 何を理解しているか、何ができるか

<未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成>

- 理解していること、できることをどう使うか

<学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養>

- どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

急速な社会の変化の中で、一人一人の生徒が自分のよさや可能性を認識できる自己肯定感を育むなど、持続可能な社会の創り手となることができるようにする。

目指す学校像

- 生徒一人一人の個性を開花する学校  
～毎日通うのが楽しくなる、明日も行きたくなる～

実現に向けた取組の方向

- 確かな学力の育成と生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実
- 道徳科を核とする道徳教育の充実
- 自分の生き方を見いだすキャリア教育の推進
- 社会を生き抜く力と豊かな心を育てる体験活動の充実
- 多様な視点からのスポーツ教育の推進と感性や想像力、創造性を育成する芸術教育の推進

大田区教育委員会 教育目標

- 意欲をもって自ら学び、考え、行動する人
- 思いやりと規範意識をもち、社会の一員として役割を果たす人
- 自らの可能性を伸ばし、未来を拓き地域を支える人

志茂田中学校 教育目標（改）

- 自ら学び、考える生徒
- 優しく、思いやりのある生徒
- 明るく朗らかで、健康な生徒

おおた教育ビジョン（骨子）

- 未来を創る力
- 知・徳・体の調和、豊かな人間性
- 学びの場を創出
- 学校・家庭・地域が連携・協働

学校経営の重点とその主な方策

学力の向上

- ① 個別最適な学びと協働的な学びの一体化  
ICTや習熟度別指導、少人数指導等を活用し、指導の個別化及び学習の個性化により、生徒一人一人に応じた指導を目指します。また、探究的な学習や体験活動等を通じ、生徒同士で協働しながら、他者を価値ある存在として尊重し、多様な生徒の個性を最大限に生かすことを目指します。
- ② ICTの効果的な活用  
生徒がICTを文房具のように活用できるよう、環境整備とともに、教員が基礎的なツールとして活用するための研修を充実させるなどして、教育の質の向上に努めます。
- ③ 教科横断的な学習の工夫  
各教科等の学びを基盤としつつ、様々な情報を活用しながらそれを統合し、課題の発見・解決に結び付ける学習を推進します。

豊かな心の育成

- ① 道徳性の涵養  
正義感・責任感・規範意識・自他の生命の尊重など、教科「道徳」を要として、全教育活動を通じて、自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者とともによりよく生きるための基盤となる道徳性を養います。
- ② 学校行事の適切な実施及び部活動の推奨  
生徒の学校生活に潤いや、秩序と変化を与え、思い出に残るなどの意義を踏まえ、感染症対策を万全に講じた上で、適切に実施していきます。
- ③ 学校図書館の利活用の促進  
年間を通じた朝読書に加え、学校図書館のセンター機能の活用を積極的に図り、生徒の自発的・自主的な学習活動や読書活動を充実させ豊かな情操や感性を醸成します。

体力向上と健康の増進

- ① 感染症対策の徹底  
区感染症防止ガイドラインに基づいて、感染防止対策を徹底し、学習活動や学校行事を中止することなく実施します。
- ② 1校1取組等による体力づくり  
授業や部活動等を通して、制限のある環境でも積極的に運動に親しみ、計画的に体力づくりに取り組む態度の育成に努めます。また、体力調査の結果・分析を効果的に活用し、授業改善に生かします。
- ③ 教育相談体制の一層の充実  
多様な生徒の相談に対応するため、心理や福祉の専門家と連携した教育相談を実施します。また、心理職等からの助言を通して、全ての教員が生徒の悩みや不安に対して適切に応じられるよう教育相談の視点で生徒に寄り添います。

魅力ある教育環境づくり

- ① 小中一貫教育の推進  
区小中一貫教育プログラムを踏まえ、志茂田小・中学校が校舎一体型である利点を生かし、一貫した教育（学力向上、豊かな心、体力向上）活動を目指す取組を推進していきます。
- ② 教育機会の確保とその支援  
区不登校対策アクションプランを踏まえ、教育支援センター等の関係機関とも連携し、不登校の状態にある生徒の個々の状況に応じた社会的自立につながる支援を行います。
- ③ 人権教育及び健全育成の取組の推進  
区いじめ防止対策推進条例等を踏まえ、いじめ・悩みのアンケートを隔月で実施するなどして、生徒の微妙な変化も見逃さず、いじめ等の早期対応に努めます。